

『ソウル市福祉財団-日本福祉大学』交流協力強化のための

<2016韓・日共同フォーラム>

財団・日本福祉大学の交流・協力の増進のために、地域福祉(地域力)の向上のための努力とこれによる公共と民間の変化及び成果をめぐって、韓・日共同フォーラムをソウルで開催し、両機関の共同利益と発展をはかる。

□ 日 時：2016年6月30日(木)ー7月1日(金)

□ 内 容：フィールドワーク及び地域福祉事業の研究交流フォーラムの開催

□ テーマ：韓日の地域福祉(地域力)の向上のための努力とそれによる公共と民間の変化・成果

□スケジュール

・6月30日(木)15:30~18:20 フィールドワーク

ドボン区・バンハク3洞の行政及び協力団体(訪問型洞住民センターのモデル地域)

・7月1日(金)13:00~15:30 韓日共同フォーラム

□韓日共同フォーラム(7月1日)の概要

場所：フランチスコ会館410(150名)※同時通訳：韓国語・英語・日本語

時間	内容
13:00-13:05	○ 開会・挨拶(財団代表取締役)
13:05-13:25	○ 基調演説：Jim Ife 教授 - 社会福祉的視覚でみたコミュニティ発展と人権：オーストラリア事例を中心に
13:25-14:05	○ セッション 1 ー韓日公共行政の変化 ・地域福祉活動による日本の公共行政の変化 (日本福祉大学、平野隆之教授) ・訪ねていく洞住民センターへの転換による評価 (財団、イスンソン博士) ・討論
14:05-14:15	○ 休憩
14:15-15:10	○ セッション 2 ー地域福祉活性化のための民間参加と民官協力の 変化) ・福祉のまちづくり活動の評価 (日本福祉大学、吉村輝彦教授) ・福祉館の変化と活動評価 (財団、ユンフィスック博士) ・民間領域の変化と活動評価 (ノッポン社会福祉館、オウンソク館長) ・討論
15:10-15:30	○ 総合討論・閉会